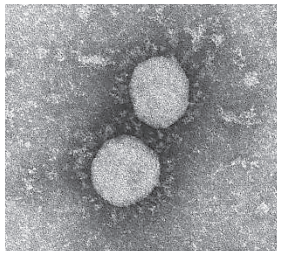
政権投げ出し　安倍・菅政権の9年を問う

菅首相が政権を投げ出したのは、「“こんな政治はもう我慢ならない”という国民の世論と運動に追い詰められた結果」（日本共産党・志位和夫委員長）です。「安倍政権の継承」を掲げた菅首相。9年間に及ぶ安倍・菅自公政権が国民にもたらしたものは、何だったのか。

コロナ無策　「自宅放置」いまや16万人

菅政権は新型コロナ対応で無為無策・逆行を続け、感染爆発と医療崩壊を招きました。日本の感染者数、死者数は今や世界でワースト上位です。コロナ対応に「自己責任」を持ち込み、「自宅療養が原則」という方針を突然打ち出した菅政権。自宅療養のまま亡くなる人が相次いでいます。「自宅放置」を続けることは許されません。



デルタ株の電子顕微鏡写真＝国立感染症研究所提供

強権政治　安保法制、辺野古を強行

強権政治と政治腐敗が極まっています。「憲法上できない」としてきた集団的自衛権行使を閣議決定で可能にし、安保法制強行という立憲主義破壊が「何でもあり」を横行させました。強権さが際立つのが沖縄・辺野古への民意無視の米軍基地建設。学術会議人事に介入し、任命拒否の理由すら示しませんでした。

沖縄県名護市辺野古

政治とカネ　7人もの閣僚らが辞任

政権中枢が関わる「政治とカネ」問題が次々明るみに。辞任した閣僚らは7人にも。カジノを巡る汚職事件で収賄などに問われた秋元司衆院議員（自民離党）は懲役4年の実刑判決。森友事件では「赤木ファイル」で新事実が明らかになったのに菅首相は再調査拒否。「桜を見る会」前夜祭を巡っては安倍前首相が捜査対象に。

「桜を見る会」であいさつする安倍前首相＝17年4月

日本共産党

自民総裁 誰がなっても同じ

安倍氏の顔色うかがう

岸田氏 **森友再調査せず**
河野氏 **原発再稼働**
高市氏 **靖国参拝継続**

自民党総裁候補が保守的発言を強めていることについて「安倍前首相の顔色をうかがっている」と批判が上がっています。

岸田文雄前政調会長…森友事件再調査について「国民は（調査が）足りないと言っている」（2日）→「再調査は考えていない」（7日）。

河野太郎ワクチン担当相…原発について東日本大震災（2011年）直後、「原発をフェードアウト（次第に消えること）させていくべきだ」→再稼働容認。

高市早苗前総務相…靖国神社参拝継続、女系天皇否定を力説。「これでは安倍政権ではないか」の声も。

リニューアルしました

近畿ブロックホームページ

共産党国会議員団近畿ブロックのホームページがリニューアルされました。ぜひアクセスしてください。